

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	スマイル柏		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2026年 3月 1日		2026年 3月 5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かすことの楽しさを感じられるようなプログラム。 就学に向けて、身体の基本的な動かし方を身につけられるような支援を行っていること。	運動が楽しいと感じてもらえるよう、様々な用具を使って楽しくできるプログラムを個別に合わせて作成して行っている。予め作成しているプログラムだけではなく、保護者から要望のあった種目についても入れている。	引き続き個別での運動指導を行いながらも、少しずつ集団にも慣れていけるような支援についても行っていく。
2	運動を通して、心身共に健康に生活できるような支援を行っていること。 コミュニケーション能力の向上と対人関係や自己感情コントロールやルールを学ぶ機会を作っていくこと。	サーキット運動やバランスボールを用いた運動で楽しく身体を動かしながら、体幹を鍛えて筋力や体力をつけていけるようにしている。 運動を通して自分の気持ちを伝えて、コミュニケーションを取れるように声かけをするなどの支援を行っている。	就学に向けて学校体育種目の練習も行っていく。 少しずつ筋力トレーニングのメニューも入れていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	指導室のスペースが狭いと感じる時がある。	未就学児の指導に関しては十分な広さだが、学年が上がって身体の成長と共にスペースが狭いと感じる時があると思われる。	引き続き限られたスペースの中で、行える運動メニューやルールを考えて工夫をしながら行う。
2			
3			